

トラブル項目 NO.1

Label Ribbon LED 点灯
ラベルエラー発生！！



どうした
ら??

ブザーが断続的に鳴っている

ラベル、インクリボンはきちんとセットしているのにラベルエラーになる場合。測長を実施してください。「1.ラベルの測長」を見てください。



まだ出ま
す??



次に、ラベルセンサを清掃してみましょう。
「2.ラベルセンサの清掃」を見てください。



1. ラベルの測長

1.1. 無地ラベルの測長方法

ラベル、インクリボンをセットしてください。

「Pause」スイッチを押しながら電源を投入してください。(ブザーが鳴り終るまで押したままにしてください。)

ブザーが3回鳴り終ると、測長動作を開始します。

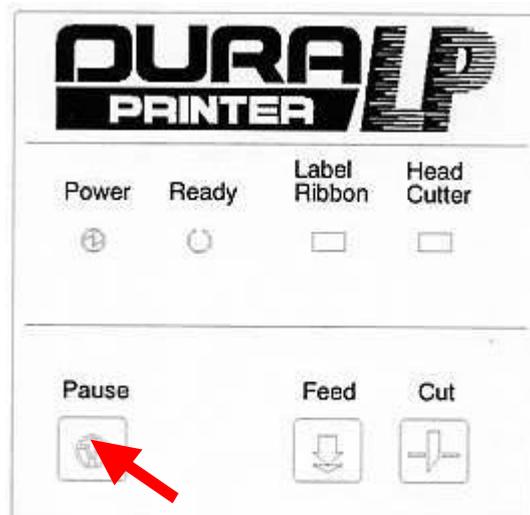
ラベルが2~3ページ分送られます。

測長動作が正常に終了すると、ブザーが断続音で鳴り、LEDが点滅します。

また、紙センサしきい値、ラベルピッチ、ラベル長がプリンタの内部メモリに記憶されます。

測長がうまくいかないときは、「Label/Ribbon」LEDが点灯しブザーが連続で鳴ります。

このときは、再度やり直してください。電源を切ってください。



1.2. プリプリントラベルの測長方法

プリンタの上カバーを開けた状態で「Pause」スイッチを押しながら電源を投入してください。ブザーが2回鳴動し、プリプリントラベルを測長できる状態になります。

ご使用になるプリプリントラベルの台紙部分を紙センサの中央部にセットし、「Pause」スイッチを押下してください。台紙部分のセンサレベルの読み込みが終わると、ブザーが2回鳴動します。

今回はご使用になるプリプリントラベルの何も印刷されていない部分(無地部分)を紙センサの中央部にセットし、「Pause」スイッチを押下してください。

台紙部分と無地部分のセンサレベル差が十分であれば、ブザーが1回だけ長く鳴動します。センサレベル差が十分でない場合はブザーが断続的に5回鳴動します。このときは、再度やり直してください。

センサレベル差が十分な場合は、カバーを閉じてください。ブザーが3回鳴動し、ラベルを2~3ページ分送ります。

測長動作が正常に終了すると、ブザーが断続音で鳴り、LEDが点滅します。また、紙センサしきい値、ラベルピッチ、ラベル長がプリンタの内部メモリに記憶されます。

測長がうまくいかないときは、「Label/Ribbon」ランプが点灯しブザーが連続で鳴ります。このときは、再度やり直してください。

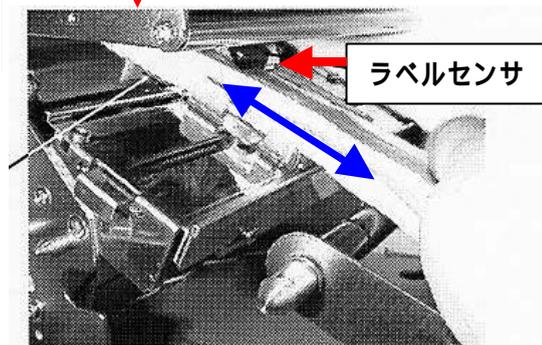
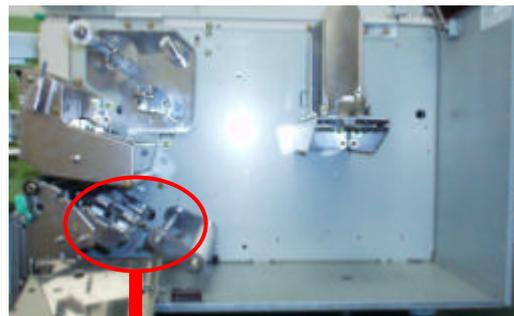
電源を切ってください。



2. ラベルセンサの清掃

電源スイッチをOFFにし、電源ケーブルをコンセントから抜き、ロックプレートとカッタを開き、ヘッド圧接を解除し、ラベルとリボンを外します。

ペーパーガイドを中央に寄せます。
イソプロピルアルコールまたは、メタノールを含ませた清潔な布をラベルセンサに通し、布をプラテン側とペーパーガイド側で持って前後方向に数回動かして清掃します。



解決しないようであれば、ラベルセンサの故障も考えられます。
下記へお問い合わせをお願い致します。



お問い合わせ先はこちらです

〒507-0048 岐阜県多治見市池田町 1-71 (有)カカムエンジニアリング
日東電工デュラシステムサービスセンター
TEL:0572-21-3471 FAX:0572-21-3472

〒441-3194 愛知県豊橋市中原町字平山 18
日東電工(株) 豊橋事業所 バーコードシステムエンジニアリンググループ (BCSE)
TEL:0532-43-1827 FAX:0532-41-7244

